下水道事業年表

西暦	元号	年	事業内容
1927	昭和	2	下水道事業認可を取得（中部排水区124ha、計画人口13,900人） （降雨強度50㎜/hr、流出係数0.5） 【城南処理区　124ha】
1928		3	中心市街地下水道事業に着手（幹線管渠布設工事）
1934		9	枝線管渠布設工事
1938		13	下水道事業認可を変更（北部排水区120ha、南部排水区64haを追加） 【城南処理区　308ha】
1939		14	隣接市街地下水道事業に着手
1953		28	下水道事業推進のための下水道工事事務所を設立
1954		29	城南処理場建設に着手
1957		32	城南処理場高速散水ろ床法運転管理（全国で9番目）
1958		33	建設部下水道課となる 城南処理場高速散水ろ床法増設運転管理
1960		35	下水道条例の制定
1961		36	水道部下水道課となる 下水道事業認可を変更（東部排水区170ha、一貫堀排水区105haを追加） 【城南処理区　583ha】
1962		37	東部・一貫堀排水区下水道事業に着手
1963		38	城南処理場し尿処理施設増設運転開始 飯塚都市下水路完成（高崎）
1964		39	地方公営企業法適用（全部適用）
1965		40	下水道事業認可を変更（城南処理場を散水ろ床法から活性汚泥法（モデファイドエアレーション法）に変更）
1966		41	浜尻下水処理場散水ろ床法運転開始
1967		42	水道局下水道課となる 城南処理場活性汚泥法運転開始 下水道事業認可を変更（飯塚排水区225haを追加） 【城南処理区　808ha】 飯塚排水区下水道事業に着手
1970		45	橋場都市下水路完成（新町） 西部都市下水路完成（吉井）
1972		47	中尾下水処理場運転開始 城南処理場活性汚泥法増設運転開始

西暦	元号	年	事業内容
1973		48	中居下水処理場運転開始 下水道事業認可を変更（阿久津処理区 954ha を追加） （降雨強度 62㎜/hr、流出係数（用途別の採用）0.35～0.8） 【城南・阿久津処理区　1,762ha】 阿久津処理区下水道事業に着手
1974		49	石原・八幡都市下水路完成（高崎）
1975		50	倉賀野都市下水路完成（高崎）
1976		51	榛名湖周辺特定環境公共下水道の下水道事業認可を取得（50ha）
1977		52	城南処理場深層曝気法運転開始
1979		54	流域下水道計画の策定による区域の再編 【阿久津処理区　1,400ha】 【県央処理区　汚水 1,336.4ha、雨水 143.7ha】 （県央処理区の内、城南処理区 736.4ha）
1980	昭和	55	新町地域の下水道事業認可を取得（191ha） 小鳥 2 号都市下水路完成（高崎）
1981		56	阿久津処理場標準活性汚泥法運転開始 沼ノ原終末処理場（現在の榛名湖浄化センター）運転開始 流域関連処理区下水道事業に着手
1985		60	流総計画の見直しによる区域の再編 【城南・阿久津処理区　汚水 2,253ha、雨水 2,253ha】 【県央処理区　汚水 1,193ha、雨水 143.3ha】 吉井地域の下水道事業認可を取得（75ha） 小鳥 7 号都市下水路完成（高崎） 中央都市下水路完成（吉井）
1987		62	箕郷地域の下水道事業認可を取得（76ha） 流域下水道県央処理区運転開始
1998		63	群馬地域の下水道事業認可を取得（98ha） 榛名地域の下水道事業認可を取得（90ha）
1989		元	池都市下水路完成（吉井）
1990		2	下水道局設立（水道局より独立）
1991		3	浜尻下水処理場廃止 八幡 4 号都市下水路完成（高崎）
1994	平成	6	下水道事業認可を変更（県央処理区　汚水 234ha を追加） 【県央処理区　汚水 2,113ha、雨水 143.3ha】
1995		7	下水道事業認可を変更（高崎処理区　汚水 125ha を追加） 城南・阿久津処理場の統合 城南・阿久津処理区を高崎処理区へ名称変更 【高崎処理区　汚水 2,378ha、雨水 2,253ha】

西暦	元号	年	事業内容
1996	平成	8	市街化調整区域の下水道事業に着手
1997		9	下水道事業認可を変更（県央処理区　汚水 1, 002ha を追加） 【県央処理区　汚水 3, 115ha、雨水 143. 3ha】
1999		11	中尾水処理センター廃止 下水道事業認可を変更（県央処理区　雨水 607. 7ha を追加） 【県央処理区　汚水 3, 115ha、雨水 751ha】
2000		12	阿久津水処理センター水処理棟一部完成
2001		13	下水道事業認可を変更 （高崎処理区　汚水 182ha、高崎処理区　雨水 2ha を追加） 【高崎処理区　汚水 2, 560ha、雨水 2, 255ha】
2002		14	阿久津水処理センター増設第一期工事完成
2004		16	城南水処理センター一部運転停止 下水道事業認可を変更 （県央処理区　汚水 943ha、県央処理区　雨水 502ha を追加） 【県央処理区　汚水 4, 058ha、雨水 1, 253ha】 下水道事業認可を変更 （高崎処理区　雨水を雨水対策整備対象区域として市街化区域と整合） 【高崎処理区　汚水 2, 560ha、雨水 1, 977ha】
2011		23	城南雨水滞水池運転開始 下水道事業認可を変更（市町村合併と県央処理区　汚水 68ha を追加） 【県央処理区　汚水 5, 702ha、雨水 1, 689ha】 【榛名湖周辺処理区　汚水 58ha】
2015		27	常盤汚水ポンプ場運転開始 下水道事業認可を変更（県央処理区　汚水 64ha を追加） 【県央処理区　汚水 5, 766ha、雨水 1, 689ha】
2016		28	下水道事業認可を変更（県央処理区　汚水 183ha を追加） 【県央処理区　汚水 5, 949ha、雨水 1, 689ha】 下水道事業認可を変更（高崎処理区汚水 42ha を追加） 【高崎処理区　汚水 2, 602ha、雨水 1, 977ha】
2021	令和	3	下水道事業計画を変更（県央処理区　汚水 53. 2ha を追加） 【県央処理区　汚水 6, 002. 3ha、雨水 1, 689ha】 下水道事業計画を変更（高崎処理区から城南処理区を分割） 【汚水　高崎処理区 1, 723. 4ha、城南処理区 880ha】 【雨水　高崎処理区・城南処理区 1, 977ha】
2023		5	下水道事業計画を変更（県央処理区　汚水 5. 2ha を追加） 【県央処理区　汚水 6, 007. 5ha、雨水 1, 689ha】 下水道事業計画を変更（高崎処理区　汚水 0. 6ha を追加） 【汚水　高崎処理区 1, 724. 0ha、城南処理区 880ha】 【雨水　高崎処理区・城南処理区 1, 977ha】